

第23回社会科学・社会福祉基礎講座

主催 ■ 総合社会福祉研究所
(2010年度開催)

社会福祉をめぐる大きな変化をどうとらえるのか、福祉の仕事を進めるうえで何が求められるのか——
社会福祉を科学的に、少人数で学べる「社会科学・社会福祉基礎講座」で一緒に学び、考え、交流しませんか。
「知はちから」——ともに学んで、福祉の未来を切りひらきましょう！



全講座通しての受講をお勧めしますが、今年度は半期（前期のみ、後期のみ）の受講も可能です。

| | ｺｰｽ | 日程 | テーマ・ねらい | 講師・所属 | |
|---|-----------------------------------------------------|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|---------------------------|
| 前 | ① | 6月 12日 (土) | 13時30分 ～14時30分 ガイダンスと受講者交流 講座の進め方のご説明や、受講者による自己紹介など。 | 事務局 | |
| | | | 14時40分 ～17時 入門講座 社会福祉とは何か 社会福祉とは何かを学び、考える入口へどうぞ。 | 鍋谷州春 氏 日本福祉大学教授・ 当研究所主任研究員 | |
| | ② | 6月26日(土) | 科学的なものの見方、考え方 科学的に物事をとらえる力をつけるための基礎を学びます。 | 中田 進 氏 関西勤労者教育協会講師 | |
| | ③ | 13時30分～18時 | | | |
| | ④ | 7月10日(土) | 地域見学「釜ヶ崎から社会保障・社会福祉を考える」 日雇い労働者の街・釜ヶ崎で、現代の社会問題を考えましょう。 | ありむら潜氏 釜ヶ崎のまち再生ﾌﾟﾗﾝ事務所局長 | |
| 期 | ⑥ | 7月 17日 (土) | 13時30分 ～15時40分 貧困は自己責任かー生活保護制度を活かそう！ 貧困・格差の背景を理解し生存権保障と生活保護制度を学びます。 | 松崎喜良 氏 神戸女子大学教授 | |
| | | | 16時 ～18時10分 労働者の権利と社会保障運動 働く者の権利はどうなっているのか。生活保障をどう勝ち取るか。 | 中島正雄 氏 京都府立大学教授 | |
| | ⑦ | 8月7日(土) | ゼミ「格差社会の中の社会保障を考える」 社会福祉・社会保障の現場から格差の中の生活実態を明らかにし考えます。 | 奥村晴彦 氏 大阪社会医療センター | |
| | ⑧ | 13時30分～18時10分 | | | |
| | ⑨ | | | | |
| 後 | ⑩ | 10月 2日 (土) | 13時30分 ～15時40分 社会保障予算をめぐる政治の動き 私たち「国民のくらし第一」の政治と経済のあり方を考えます。 | 石川康宏 氏 神戸女学院大学教授・当研究所理事 | |
| | | | 16時 ～18時10分 福祉・介護に求められる生活アセスメント 生活を総合的に捉えることの意味と実際について学びます。 | 大野勇夫 氏 生活アセスメント研究会代表 | |
| | ⑪ | 10月 16日 (土) | 13時30分 ～15時40分 福祉に働き・学ぶ人たちへー障害者の親の立場から 障害者の母親としての歩みから、福祉労働者への期待を語ります。 | 播本裕子 氏 大阪障害児・者を守る会 | |
| | | | 16時 ～18時10分 社会福祉の歴史に学び、未来を見つめる 社会福祉を担う私たちの役割を歴史の中で位置づけて考えます。 | 永岡正己 氏 日本福祉大学教授・当研究所理事 | |
| | ⑫ | 10月 30日 (土) | 13時30分 ～15時40分 発達保障と福祉労働ーコミュニケーション労働の視点から コミュニケーション労働としての福祉労働について理解を深めます。 | 二宮厚美 氏 神戸大学教授 | |
| | | | 16時 ～18時10分 地域に根ざした活動を展開するために 地域福祉の担い手としての私たちの役割と実践の課題を考えます。 | 志藤修史 氏 大谷大学准教授 | |
| | ⑬ | 11月13日(土) | ゼミ「福祉労働を考える」 受講者が事前にレポートを準備し、発表・討論により課題を深めます。 | 植田 章 氏 佛光大学教授・当研究所理事 | |
| | | 13時30分～18時10分 | | | |
| | ※後期には受講者の皆様に「修了レポート」を作成・提出していただきます。＜提出締切 11月24日(水)＞ | | | | |
| | 期 | ⑭ | 12月 4日 (土) | 13時30分 ～15時40分 これからの社会福祉 権利としての社会福祉の発展に何が求められているのか考えます。 | 石倉 康次氏 立命館大学教授・当研究所理事長 |
| | | | 16時～17時 修了式 | | |

■会場 国労南近畿会館1階会議室

■交通 裏面をご覧ください。

■受講料【全講座通し受講の場合】

当研究所個人会員 30,000円
一般 40,000円

【前期または後期のみ受講の場合】

当研究所個人会員 20,000円
一般 25,000円

※当研究所団体会員に所属の方は会員料金となる場合があります。詳しくは事務局へ。

■定員 24名

※すでに満員になっている場合がありますので、事前にご確認下さい。

■申込み 裏面に必要事項をご記入の上、FAX等でお送り下さい。

受講料は郵便振替で1週間以内にお振込み下さい。

口座記号番号 00990-0-62868

加入者名 総合社会福祉研究所

郵便振替用紙の通信欄に「基礎講座受講料」と明記して下さい。

※都合により日程・講師が変更になる場合があります。また終了時間は目安です。アンケート記入等で遅くなる場合があります。ご了承下さい。

※手話通訳や保育はございません。講義の録音はお断りいたします。

■主催（お問い合わせ・申込先）

総合社会福祉研究所

〒543-0055 大阪市天王寺区悲田院町8-12

TEL06-6779-4894 FAX06-6779-4895

http://www.sosyaken.jp E-mail: mail@sosyaken.jp



下記の受講申込書に必要事項を記入の上、
FAX06-6779-4895 へ送信して下さい。

お一人様1枚にご記入下さい。お二人様以上お申込みの場合は、コピーしてご利用下さい。

第23回社会科学・社会福祉基礎講座 受講申込書 2010年 月 日

(すべての項目に必ずご記入下さい。未記入の場合はお問い合わせさせていただきます。)

| | | | | | |
|-----------------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| ふりがな | | 性別 | 年齢 | 受講希望 | |
| お名前 | | 男・女 | 歳 | 全講座・前期のみ・後期のみ | |
| 職場名 | | 施設・職場の種別 | | 職種 | 仕事の経験年数 |
| | | | | | 今年4月で 年め |
| あなたは研究所の個人会員ですか | | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 新入会希望は 有 ・ 無 | | あなたの職場は研究所の団体会員ですか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 新入会希望は 有 ・ 無 | |
| 連絡先 | 自宅 | 〒 | | TEL | () |
| | 職場 | 〒 | | FAX | () |
| | | 職場名 | | 携帯 | |
| メールアドレス | | パソコン | | TEL | () |
| | | 携帯 | | FAX | () |
| 社会福祉の仕事を選んだ理由を教えてください | | | | | |
| 本講座の受講動機を教えてください | | | | | |
| 社会福祉について専門的に学んだことは | | <input type="checkbox"/> ある：高校・専門学校・大学・大学院・資格取得のための講習・その他 <input type="checkbox"/> ない | | | |



交通・会場案内

国労南近畿会館 1階会議室

大阪市天王寺区悲田院町 8-12

(総合社会福祉研究所のあるビルです)

* JR「天王寺」駅北口を出てすぐ右折し線路沿いに東へ徒歩3分。

地下鉄谷町線・御堂筋線「天王寺」駅からも同様です。

* 建物玄関にスロープ、1階に車椅子用トイレがあります。

* 会館に駐車場はありません。電車・バスをご利用下さい。

